

工場の成長戦略の鍵を握る技能伝承の最適解 アフターコロナ時代の動画活用

新型コロナウイルスの影響で、工場では少人数制の交代勤務が余儀なくされている。集合研修ができない今、日本の製造業はデジタルをいかに活用し技能人材を育成すべきか。コロナ禍における技能人材の育成の課題解決となるのがNTTテクノクロスの動画配信システム/サービス「viaPlatz (ピアプラッツ)」である。

コロナ禍で在宅勤務中でも 技能人材を育成できる動画教材

新型コロナウイルスの感染防止のため、工場では生産ラインを再編成し、少人数の交代制勤務を余儀なくされている。開発、設計や生産工程に携わる技術系社員は、テレワークに移行できない業務が多く、自宅待機となるケースも少なくない。だが、コロナ禍においても、工場のコミュニケーション継続や研修は不可欠だ。むしろ、工場の稼働率を低下せざるを得ない今こそ、若手社員の育成や技術者の多能化に注力し、アフターコロナを見据えた企業競争力を高めるときと言える。

自宅待機中でも工場の技術系社員の育成に役立つのがNTTテクノクロスの動画配信システム「viaPlatz」だ。企業向け動画配信システムである「viaPlatz」には、知識が定着しやすい様々な機能が搭載されている。例えば、動画の重要なポイントを丸で囲んだり、動画の下に説明文を入れたりできる。たとえばコロナ禍における工場入場時の手洗いのやり方や、作業手順の一時的な変更なども動画を活用すれば迅速・正確に伝えることができるだろう。

動画を視聴してわからない部分は、ディスカッション機能を使えばベテラン社員に質問できるため、在宅勤務でも密接なコミュニケーションを取りながら人材育成が可能である。動画視聴後に理解度テストやアンケートを実施することで、社員1人ひとりの進捗状況の確認や知識定着が実現できる。

オンライン研修の需要増加に伴い セキュリティ機能を強化

「viaPlatz」は配信したい動画の視聴者権限を、ブラウザの管理画面からID単位で細かく設定できる。部門や役職など任意の視聴グループを作り、工場の一般社員向けの研修動画や、経営方針や売上目標など重要な機密情報が含まれた管理職向けの動画を配信することも可能だ。一般には非公開になるため

業務に関連する情報も安心して配信することができ、視聴する社員にとっては「自分が見るべき動画」だけが表示されるため、効率的かつ意欲的に視聴できる。

「viaPlatz」は、動画の編集やトリミングがブラウザで簡単に操作できるため、従来のパワーポイントの資料を編集し、研修動画として使う企業も多い。しかし、重要なポイントをわかりやすく動画で伝えるには、シナリオ作成やセリフの入れ方を工夫しなければならない。NTTテクノクロスでは、初めて動画で社員研修を行う企業に対し、研修動画の作成支援を行っている。動画研修に慣れていない工場でも「viaPlatz」は安心して導入できるだろう。

コロナ禍の影響で、在宅から安全に研修動画を視聴したい需要が増えている。こうした背景からNTTテクノクロスは、近日中に「viaPlatz」のセキュリティ機能を大幅に強化する予定だ。「viaPlatz」は1カ月の無料お試し利用も可能である。アフターコロナを見据えた若手社員の育成や技術者の多能化に課題感を持つ企業は、「viaPlatz」を試してみるとよいだろう。

■viaPlatzのスライド連動とディスカッション画面

